

地域で支える子ども達の体験活動

子ども達は、自然体験、社会体験等の様々な体験を通して、友達同士や地域の人たちとふれあい、大きく成長していきます。そのためには、地域で多くの大人の地道な支えが必要となります。一人でも多くの大人が、青少年の育成活動に関わり、地域の取り組みの輪を広げることが重要です。

指導者の声

子どもは常に成長し、毎年違う子ども達と活動するが、そのたびに新発見、再発見があり、育成活動が楽しくなる。

参加した子どもの声

毎回違う行事がとても楽しみ。自分たちでいろいろ準備したり、つくったりしておもしろい。

自治会の声

子どもの親たちを中心に活動しているが、自治会としても自分の地域を愛し、誇れることにもなってほしい。地域ぐるみで健全育成という思いでサポートしている。

参加する親の声

内容がマンネリ化せず、いろいろな体験をいっぱいさせたいと、月1回の行事を、親も楽しみにしながら参加しています。

西原町

小波津団地かもめ子ども会

西原町子ども会育成連絡協議会と自治会の支援により、様々な活動を行っています。特に中学生のジュニアリーダーは、自ら進んで獅子舞づくりをし、地域活動に結びつけようとしています。



ラジオ体操の後の読み聞かせ

大宜味村

おおぎみリクジョっ子教室

村体育協会を中心に、小中学生に陸上の基礎的な知識や、技術を学ばせ、また、仲間や地域の人たちとの交流活動を行っています。



県からのお願い

各地域では、このほかに様々な取り組みが行われています。ぜひ多くの子ども達に参加していただきたいです。大切なのは、一人でも多くの大人が自分の地域で、子ども達の育成活動に積極的に関わりを持つことです。健やかに育てるために、地域の子どもの目配り、気配りしていきたいでしょう。あなたの力を貸してください。

お問い合わせ 県教育庁生涯教育振興課
TEL(098)866-2746 FAX(098)863-9547

指導者の声

楽しく走ることにより、体力の向上と、頑張れば自分にもできるということ、将来の可能性と夢を大切にしたい。

参加した子どもの声

いつも練習のとき、教えてくれる人がいるので、うれしいです。
はじめ、あまり投げられなかったけど、教えてもらって、前も投げられるようになった。教えてもらってとてもうれしいです。
もっと遠くに投げられるように、ボール投げをがんばりたいです。
バトンの渡し方を教えてもらってよかったです。もっとはやくできるようにがんばりたいです。

保護者の声

身近にちゃんとした指導者がいて、子ども達を指導していただくと大変たすかります。

指導者の思い

子ども達を育てるため、今こそ大人の出番です。「声かけ」だけでもいい。とにかくできることからがんばらしましょう。

参加した子どもの声

てだこまつりで太鼓の発表ができた。太鼓の準備も自分できた。とても楽しかった。

保護者の声

小さい頃からタテのつながりができたら、と言う願いで参加させた。お兄さん、お姉さんとも仲良くなり、自信がついてきた。

地域の大人の声

まだ、各地域においては「受け皿」づくりは進んでいないものの、もっと積極的に子ども達の活動に協力し、関わってほしいという市民もたくさんいることを知ってほしい。

浦添市教育委員会

琉球和太鼓活動

10年前から地域の子どものために、思いやりのある心、創造力等を培うために太鼓の活動を行っています。その活動で得た地域の人材を活用して、25人の子ども達に琉球和太鼓の指導を行っています。



指導者の思い

子ども達の目の高さを、さらに高く上げることで、無限の可能性を引き出すことができました。

参加した中高生の声

これまでの自分の殻を破り、自己表現ができるようになりました。次の目標は、創作演劇「オヤケアカハチ」への挑戦です。

見ている子どもの声

かっこいい!!次の機会があれば、自分も仲間として表現してみたいと思いました。

保護者の声

パワーあふれる舞台に圧倒されました。何事にも引込み思案だった娘が、舞台狭しと自己表現する姿に、頼もしさを覚えました。

八重山地区青少年体験活動促進連絡協議会 中・高校生演劇リーダー養成セミナー

「子ども演劇オヤケアカハチ」の10月公演をめざして、昨年の養成セミナーでは、13人の中高校生演劇活動リーダーが育成されました。それらの活動は、地域の大人の連携や協力によって支えられています。



学校の先生の声

感動の連続でした。まさしく「体験」こそが、子どもの知恵やたくましい心を育てることを、舞台の生徒のいきいきとした演技から感じました。

